

# 『01.子どものでましい生活習慣の定着』 テーマ詳細説明

担当課：健康福祉局 健康政策課

# 01.子どもののぞましい生活習慣の定着

子どもたちが健康づくり（特に生活習慣病予防）に関する知識を身につけ、のぞましい生活習慣を継続して実践することに役立つソリューションを募集します。

## <背景>

- 仙台市では、健康的な生活習慣によって疾病の発症そのものを予防していくことに焦点を当て、『いきいき市民健康プラン』を策定し、学齢期の子ども（概ね6歳～17歳）を対象に学校との連携を図り、生活習慣病を予防するための取り組みを実施している。
- 特に学齢期中盤まで（概ね6歳～14歳）に生活習慣病を予防するための正しい知識を身に付け、健康行動を習慣化することが重要である。
- 一方で、新型コロナウイルス感染症の流行により、子どもたちの生活習慣が大きく変化している。子どもたちの肥満の割合が増えており、就学後の児童・生徒については、運動頻度や時間が減少していることが要因の一つとして把握されている。

## <課題/実現したいこと>

- 子どもたちが学齢期中盤（概ね6歳～14歳）までに、学校の内外問わず様々な活動を通じて、健康づくり（特に生活習慣病の予防）に関する正しい知識を身に付け、望ましい生活習慣を継続して実践できるようにしたい。
- 子どもたちだけでなく、家族を含む周囲の人々も一緒にのぞましい生活習慣を身につけられるような仕組みが望ましい。
- 但し、導入・運用費用を極力抑えた仕組みを前提とする。
- 本テーマは、仕組み・事業アイデアの検証を含めた提案で可。

# 仙台ヘルステックコンソーシアム 課題解決コース

## 01.子どもものぞましい生活習慣の定着

### <補足情報>

- 仙台市の市民の健康に関する計画
  - [第2期いきいき市民健康プラン後期計画](#) ※特に【重点分野1】 未来の健康をつくる生活習慣病予防
  
- 想定活用シーン
  - 家庭内利用
  - 児童館・児童センターでのクラブ活動
  - (将来的な) 学校現場での活用  
など